

「備えて安心、水害ゼロへ」 水害対策研修会を実施

令和6年8月に発生した台風第10号では、市内の雨量計設置場所の一つで、1時間雨量75.5mm（観測史上最大）を記録し、住居や道路などへの土砂流入や浸水による被害が複数発生するなど、大きな爪痕を残すこととなりました。

平成24年に鶴巻地区の雨水排水を目的とした「大根川ポンプ場」が稼働したことにより、急な降雨に対する排水能力が向上し、浸水リスクの軽減が図られていましたが、昨年の台風災害では、一部の地区で冠水被害が発生しました。

そこで、水害対策強化の一環として、水防協力団体である鶴巻地区の六つの自治会（鶴巻中部、鶴巻第1、2、3、ひかりの街、代々木自治会）を対象に水害対策研修会を実施します。



水防工法展示の様子

1 日時

6月28日（土） 午後1時半～3時

2 場所

鶴巻ひかりの街コミュニティーセンター（鶴巻南4-8-1）

3 参加者

約20人（水防協力団体に所属する各自治会の役員）

4 内容

座学での講習会のほか、ひかりの街自治会内にある土のうステーションから土のうの搬送や設置方法を講習します。

さらに今年度は、冠水時などに役立つ水中ポンプによる排水活動を参加者に実施してもらいます。

問い合わせ

防災課防災担当 電話0463（82）9621